

兵庫県社会福祉協議会 社会福祉政策委員会

令和7年度社会福祉情勢セミナー 開催要項

～兵庫県における地域共生社会の実現に向けて～

1. 目 的

少子高齢化、人口減少の進む中、市町ごとに、複数の施策や多様な取り組みを結び付けたり、重ね合わせたりしながら、さらに福祉を超えた他分野との連携・協働も重視しながら、“そのまちにあった包括的な支援体制”を構築することが求められています。

国の「地域共生社会の在り方検討会議」では、包括的な支援体制の整備や重層的支援体制整備事業、社会福祉法人等の今後のあり方について検討され、令和7年5月に中間とりまとめが発表されました。

このような情勢動向を受け、今回のセミナーは、私たちが目指す「地域共生社会」を展望する機会として開催します。

2. 日 時 令和7年8月7日（木） 13：00～14：30

3. 会 場 神戸三宮東急REIホテル 3階 ボールルーム

4. 参加費 無料

5. 対 象 社会福祉法人・施設、社会福祉協議会の役職員など

6. 内容・プログラム

時間	内容
13：00	開会・挨拶
13：10 ～14：30	講 演 「『地域共生社会の在り方検討会議』中間とりまとめ」を読み解く（仮） 中央大学法学部 教授 宮本 太郎氏 （地域共生社会の在り方検討会議 座長） 「地域共生社会の在り方検討会議」での議論をもとに、「地域共生社会」の実現に必要な取り組みやこれからの方向性についてお話しいただきます。 あわせて、身寄り問題など地域生活上の課題の背景にある社会構造の変化、地域生活の変容について、同検討会議での議論内容などをもとに解説いただきます。 【講師プロフィール】 宮本 太郎氏（中央大学法学部 教授） 政治学博士。中央大学大学院法学研究科博士課程修了。立命館大学法学部助教授、ストックホルム大学客員研究員、スウェーデン労働生活研究機構客員研究員、立命館大学政策科学部教授などを 経て、2013年より中央大学法学部教授・北海道大学名誉教授。 単著に『生活保障 排除しない社会へ』（岩波新書）、『福祉国家という戦略 スウェーデンモデルの政治経済学』（法律文化社）、編著に『自壊社会からの脱却もう一つの日本への構想』（岩波書店）他多数。 社会保障改革に関する有識者検討会座長、安心社会実現会議委員、内閣府参与、総務省顧問などを歴任。現在、「地域共生社会の在り方検討会議」座長を務める。
14：30	閉会

※本年度の社会福祉情勢セミナーは、県社協主催の「県内社協会長会議」と合同開催とします。

7. 申込方法 Google フォームのサイト（下記URL）にアクセスして、7月22日（火）までにお申し込みください。

➤URL：<https://forms.gle/ypzKLo2967HtgsHV7>

➤右記の二次元バーコードからもアクセスできます

➤参加券等の送付はございませんのでご注意ください



8. お問い合わせ先 兵庫県社会福祉協議会 企画部（担当：松本・太田）

〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1

TEL：078-242-4633 FAX：078-242-4153